

■**米国：ビーコンパワー、NY州エネルギー研究開発機構より200万ドル獲得**

フライホイール製造メーカーであるビーコンパワー社（本社：マサチューセッツ州）は2010年5月24日、ニューヨーク州エネルギー研究開発機構（NYSERDA: New York State Energy Research and Development Authority）から、ニューヨーク州内のフライホイール案件について200万ドルの資金協力を受けると発表した。NYSERDAはニューヨーク州ステイブタウンに設置される20MW級周波数調整用フライホイール案件の資金を一部負担し、開閉装置等の系統連系設備、一般市民へのPR用ビジターセンターの建設なども含めて協力する予定。ビーコンパワー社は、フライホイールが出力変動を伴う再エネ電源の系統対策に有効であると期待している。